

LPO

レッスン プラス ワン

May, 2002

38

ホームページ開設!

URL: <http://www.musenet.co.jp/lpo>

LPO編集室：〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7
 〒542-0063 大阪市中央区東平2-2-19

楽譜専門部 ㈱松沢書店内 TEL：03-5970-5917
 楽譜専門部 ㈱樂販大阪内 TEL：06-6762-9668



ピアノとおともだちになる はじめてのピアノあそび

かとう くみこ
加藤久美子

はじめてピアノを体験する子どもたちへのレッスン——。鍵盤の高い/低いもわからない。指も一本ずつ動かない。じつと椅子に座ってられない。音符だけの教本には、まだまだ早すぎる——。そんな子どもたちに対して、いかにピアノへ興味付けるか、どう導くかに、教える側は四苦八苦することが多々あると思います。そこで、最初のレッスンから音を出して楽しく音楽体験できるように！ はじめてのピアノ体験が「あそび」のようにスムーズに楽しめるように！ と願い、本書を考案いたしました。

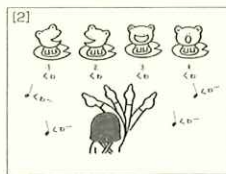
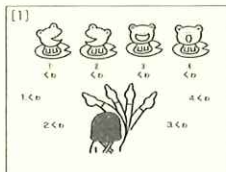
《曲に合わせて、絵を指さしながら弾く方法》によって、

- ・譜が読めなくても楽しく出来る
- ・一本指で、のびのびと、歌ったり、弾いたり出来る
- ・ユニークな絵で、弾くタイミングや、鍵盤の位置がわかる
- ・年令が2才からでもはじめられる
- ・簡単な動きで、白鍵の一オクターブ、5つの黒鍵まで弾ける
- ・歌やメロディーの流れに合わせて、リズムやフレーズも学べ、アンサンブル感覚も養うことが出来る

そして、「もっとピアノが弾きたい！」という気持ちを育てていきます。

《一本指で弾いてみましょう》

「ド」の音を、『かえるのがっしう』で体験してみよう。



① 四匹のカエルの絵を、「くわ」「くわ」「くわ」と指差してみて下さい。

② 歌に合わせて練習してみましょう。くわ くわ…… と入るタイミングも合わせて練習します。 <音感、リズム感を養います>

③では、実際のピアノ鍵盤の上に指を置いて、歌と先生の伴奏に合わせて音を出しましょう。ドの音で「くわ くわ……」と弾きます。

このように、「ド」の単音を弾くことから始まり、レ、ミ……と音階順に曲を進めていきます。

《黒鍵を弾いてみましょう》

『ねこふんじゃった』『なべ』『もぐらさん』など、2つ/3つの黒鍵の上の絵で、移動の練習も合わせて弾いていきます。

《5本の指で弾いてみましょう》

絵と、歌と、ピアノ遊びを楽しみながら、右手や左手で弾いたり、他の指で弾いてみたり……。仕上げは5本の指で弾くことを促します。

《おさらいしましょう》※24,25頁参照

音符カード（『どれみ畑 カードで音符』ドレミ楽譜出版社刊）を使って、例えば、ひつじのカードと同じカード（ミ）を捜し当てたり、ぞうとぶたのカードのように、音符の高さでジャンケンポン（高い方が勝ち？）をしたり……。音符への導入も、カード活用ですらに効果的です。

楽しい絵により会話も弾み、子どもの表情や心も明るく豊かになります。絵と指が、音と声になり、楽しいリズムに乗って、ピアノとおともだちになる——。そんな思いを託しました。どうぞ「はじめてのピアノ」を体験する子どもたちに役立てていただけたら幸いです。

●プロフィール

常葉短期大学音楽学部ピアノ科卒業。同短大専攻科修了。その後、小・中学校の音楽講師として勤務。現在、自宅にて音楽教室を主宰。教員時代の経験を生かして、ピアノに、カードによるソルフェージュ指導を提案。カード教材『どれみ畑』を考案し、実用新案を取得。主な著書に『どれみ畑』シリーズ、『はじめてのピアノあそび』（ドレミ楽譜出版社）があり、それぞれのテキストを用いた公開講座を全国の楽器店で展開中。



”子ども”とどう関わる？

——本の中のエピソードから学ぶ——

「子ども」という存在とどう関わるか。これは、ピアノの先生にとっては永遠のテーマですね。10人の生徒がいれば、10通りの感性があって、それぞれにどう関わっていけばいいのかどうしたら、一人一人に音楽の楽しさを伝えられるのか。

今回は、そんな「子ども」と関わる上でのヒントとなる、おすすめ書籍を紹介いたします。

☆現在活躍中のピアニストたちは、どんな子どもだった？

◆「ピアノノヘ」

10人のピアニストたちが語る20世紀のピアノの名盤
そして私がピアニストになるまで
(谷川賢作 責任編集／プロンズ新社)

現在活躍中のピアニストたちは、こんなピアノレッスンを受けていた！
本書は、山下洋輔、矢野顕子、リクオ、国府弘子、舘野泉、小山実稚恵、加羽沢美濃、谷川俊作さんら10人の”リト



ピアニスト、まさに十人十色、それぞれの魅力が詰まった一冊。表紙もステキです(=)

ル・ピアニスト」時代を知ることのできる一冊。今をときめくピアニストの秘められた過去(=)が、本人によって明かされています。

楽譜を見てきちんと弾くことは拒む一方、ピアノを、いたずらに弾き、することは大好きだった山下少年をはじめ本書には実にさまざまな子どもたちが登場します。そして、その全員が順調にピアノレッスンを続けてきたわけではなく、途中で別の楽器に浮気してみたり、「8時だよ！ 全員集合」に心奪われてみたり……。それらを読むとなんだ、ピアニストの皆さんも、かつては普通の子もだったのね、と親しみを覚えたり。

☆子どもと目の高さで歌おう、新しい景色が見えてくる。

◆「子どもの目の高さで歌おう」

(北村智恵 著／芸術現代社)

好評既刊「シルバーエイジの今からピアニスト」や公開講座でおなじみの北村智恵先生が、10年間のレッスン風景を綴られた一冊。今から約20年前の1983年に出された書ではありませんが、今もまったく色褪せない内容です。



「子どもの感性」って、ほんとにおもしろい！ 我々大人も失わずにいたいものです。

何より印象的なのは、先生の子どもに対する「視点」。まさに「子ども」の目の高さで生徒の関心、感動を探り、心を通わせていられる姿勢には畏敬の念を感じずにはいられません。一見突拍子もない行動をとっているかのような子どもでも、その子と同じ目線に立つことで見えてくるものがあること、同じ目線に立つからこそ、時には駆け引きのない、毅然とした態度を取ることも必要なことなど、実にさまざまな気づきがあります。

続巻に「風の声を聴く子どもたち 教えない音楽教育」(芸術現代社)、また生徒に宛てた手紙を綴った「心を紡ぐ、ディアリトピアニスト」(シヨパン)があります。



生徒さんはきっと、一生この手紙を忘れないでしょう。なぜならこの手紙は、先生が自分のことを真剣に考えてくれた記録だから。

☆「道」を開くとは？

一方こちらは、ある一人の生徒とのレッスンの軌跡を追った書。

◆「音が光になった」

盲目の少年とのピアニストの軌跡
(江口寿子 著／全音楽譜出版社)



「閉じた心」をもつ生徒に、教師は何ができるのか……。簡単ではないけれど、その答えがここにあります。

本書は、江口先生と全盲の少年「マコトくん」との、15年にわたるレッスンの軌跡を綴ったもの。

出会った当初は、言葉を変え合わせることもさえないままなかつた二人。そして、お互い未知の領域が多いからこそ、試行錯誤の連続だったレッスンの日々。しかし、先生の全身全霊をかけた指導により、マコトくんは次第に心を開くようになり、あらゆる課題を克服していきます。そして、やがては自作の曲を通して自らの心の中を表現するまでに。そして、その演奏を聴いた先生は

たとえどんなに障害が重くとも、どんな事情があっても、その子が音楽を求めている限り、できる限りの援助あらゆる試みを惜しまない。その子の成長を阻むものは、何としても取り除く。そんな江口先生の教育者としての情熱が胸を打ちます。

また、類書として、自閉症の少年との14年にわたるピアニストの記録「心のつむぎ」(自閉児と音楽療法士の14年) (土野研治 著／春秋社)も、読み応えある一冊としておすすめです。

☆才能を伸ばす「天才」

◆「天才を育てる」

多分イオリン教師ドローシー・テイレイの素顔
 (バーバ・フ・トランド 著/音楽と友社)

五嶋みどり、イツァーク・パールマン、サラ・チャンをはじめ、多数の名ヴァイオリニストを育てた名教師ドローシー・テイレイ。彼らは彼女によってその才能を見出され、技術だけではなく、アーティストとして最も必要な「音楽的魅力」をも授けられたのです。本書ではその指導法を解き明かすべく、家族や同僚門下生、そして彼女自身へのインタビューと綿密な取材により、その知られざる素顔に迫っています。

本書を読む前は、その偉業から推察するに、さぞかし厳しいレッスンなんだろうな…… と思っていました。が次第に浮かび上がってきたのは、慈しみの心を持つ「母」であり、「名医」ですらある姿。生徒に宿る才能および成功への方法論を正確に見抜く一方、決してその答えを容易に与えたりせず、生徒とともに考え、忍耐強く見守りながら、あるべき方向に導いていく…… 本書では、そんな彼女の教師としての才能と、溢れんばかりの人間的魅力が十分に描かれています。



五嶋みどりとのレッスン風景や、パーティーでのパールマンの変装など、貴重な写真も収録。

☆後ますます求められる「癒し」的アプローチ

◆「療法的音楽活動のすすめ」

明日の教育と福祉のために
 (丸山忠璋 著/春秋社)



著者の丸山先生がこれまでに実践されてきた実例集なので、すぐ使えるアイデアがいっぱい!

はじめ、虐待、不登校、引きこもり、無感動…… 深刻化する子ども「心の問題」に対応するためにも、今後は「ピアノレッスン」という枠を超えた、心を癒す「遊び」としての音楽を提供することも求められてくるのではないのでしょうか。

本書は、学校教育の専門家である著者が十年來取り組んでいる「療法的音楽活動」を紹介。「療法的音楽活動」とは、音楽療法の考えや方法を取り入れた教育的活動で、学校音楽教育と音楽療法の中間に位置する、教育と福祉分野を主体とした音楽活動。本書ではその活動例(歌、トーンチャイムや太鼓などの楽器を使った活動)リラックスとしての音楽鑑賞、音楽ゲームなどを丁寧な解説とともに数多く紹介。普段のピアノレッスンへの「導入」としても使えます。殺伐とした今だからこそ、子どもたち「心からの音楽」を……!

(取材・文: P.O.編集室)

子どもの心を見つめて

◆実りのある発表会にする。

発表会は楽しいことが一番ですが、それは目的の半分しかありません。あとの半分の目的は、子どもたちにとって実りのある体験にすることです。そのためには、いくつかのポイントがあります。

ポイントの一つめは、選曲です。演奏する曲は、あまり背伸びをした曲でもダメだし、やさしすぎる曲でもダメです。背伸びをしすぎると、未完成のまま弾くことになり、やさしすぎる曲は子どもの意欲を引き出せないからです。

がんばって練習すれば、その子の実力で十二分に弾きこなせるレベルの曲を選びましょう。

また、平坦な曲ではければ避けて、短いやさしい曲でも、きかせごろのある曲を選びましょう。もし、平坦な曲を選んだ場合は、きく人の心にアピールできる曲の山をつくってあげてください。ポイントの二つめは、曲の仕上げ方です。

ひととおり弾けるようになったレベルで、安心してはいけません。本番でどんなに緊張しても、最後までとまらないで弾けるように練習させましょう。

もっとも大切なことは、音楽として魅力ある演奏をすることです。音楽が存在しない演奏は、人の心を楽しませたり、感動させることはできません。

ポイントの三つめは、達成感を味わわせることです。

子どもたちがそれぞれ、自分の個性を発揮して、力いっぱい演奏し、弾いたあとに、「やったー」といって達成感を味わうことができる演奏をさせてください。

すべての子どもたちがそんな演奏ができれば、やさしい曲はかりのプログラムであっても、その発表会は子どもたちにとって、実りのあるものになります。

あるとき、楽譜を買いに行った楽器店で、知らないお教室の発表会をきくチャンスがありました。

期待がたがまるうちに、発表会がはじまりましたが、少しきいているうちにこれはとんでもない発表会だ、とびっくらしました。

ほとんどの生徒さんが、楽譜を見ながら、未完成の曲を、何度も何度もつかえながら、ガラガラ弾いているのです。

たまたま暗譜で弾く生徒さんがいても、曲の途中で暗譜を忘れ、楽譜をもった人が、舞台の袖から走り出してくるのです。まともに弾ける友だちがないのですから、まちがえても平気なのでしょう。

子どもたちの顔は、ひどい演奏のわりには晴れやかでした。

発表会が終わると、にこやかな笑顔の先生を中心に、舞台の上で記念撮影がはじまりました。先生の膝の上には、大きな美しい花束がのっていました。

私は何ともいえない寂しい気持ちになつて会場を出ましたが、このような発表会はもうやめにしませんか。

5月の新刊&おすすめ本

おすすめの音楽書

今月の一冊



●民族楽器を楽しもう 楽器 教室 徹底ガイド

それぞれが個性豊かな響きを持ち、その土地の人々の心を表現してきた民族楽器。最近では、民族楽器のコラボレーションを聴く機会も増えました。

ただ、それらを自分で実際に演奏すると、まだまだ??? なことが多いはず。自分に合う民族楽器って、どんな楽器? また、それはどこに行けば買えるの? 先生に教えてもらうことはできるの? …… そんな疑問にお答えします! 本書では、各楽器の解説に加え、全国の民族楽器店、教室を網羅。また、ビートルズやローリング・ストーンズが愛した楽器に関する記述も。(若林忠宏 著 ヤマハ 1700円 発売中)

《その他おすすめ書籍》

●ピアノの巨匠たちとともに 増補版

ホロヴィッツ、ルービンシュタイン、ギリス、クライバーン、グールド…… 名だたる巨匠たちからも尊敬され慕われた調律師の回想録。今回新たにグールドのエピソードが加わりました。(音友 2600円 発売中)

●音楽万歳 働いて働いて、そして働いた

昨年秋、惜しくも逝去された全日本ピアノ指導者協会創立者・福田靖子先生の著作集。「名教師」とは、「楽譜」とは、そして「私たちの音楽」とは……! (シヨバノ 2400円 発売中)

* 教本・曲集 *

●マーサ・ミーアひとりピアノ、いっしょにピアノ

はじめて学ぶピアノのためのやさしい曲集
ギョックの高弟マーサ・ミーアによる曲集。前半はソロが10曲、後半はプリモとセコンドが同じレベルで弾ける連弾13曲を収録。全て導入から初級の技術で弾ける小品ばかりです。
(安田裕子 訳・解説/全音 1400円 5/下)

●プレ・ピアノランド②

大好評の新シリーズの2巻目。ミュージックデータ(GS版/XG版 各2800円)もそれぞれ同時発売の予定です。
(樹原涼子 著 音友 1300円 5/下)

●ピアノ名曲120選 上級編

上級編はチェルニー40番以上。【曲目】愛の夢/アダージェット/アレグロ・パルパロ/アンダルーサ/エディット・ピアフをたたえて/革命のエチュード/水の戯れ/別れの曲/他 (音友 1100円 5/下)

●ピアノのためのスケッチ集 子どもの庭

「おかあさんの目を通して見たこどもの世界をピアノの音で描くこと」をコンセプトにし、大人が聴いて楽しめることも重視し作曲されました。
(有馬礼子 作曲 カワイ 1400円 5/下)

●ピアノのためのスケッチ集 風のダンス

手の小さい子どものために作曲されました。各曲にピアノ演奏上必要なねらいが、副題として表示されています。
(有馬礼子 作曲 カワイ 1400円 5/下)

●インベンションの前に やさしいバッハ小曲集

バッハのインベンション、平均律をはじめとするバッハ作品を、無理なく自然に習得できるように、やさしくわかりやすい曲から徐々に複雑な内容へと進んでいきます。
(池田恭子 編/ドレミ/900円 5/上)

●CD付 八調でやさしいピアノ・ロマンティッククラシック名曲50選

【曲目】モルダウ/美しく青きドナウ/オペ・マリア/他
(水野 薫 編 ドレミ 1800円 5/中)

●おとなのためのピアノ教本併用

ピアノで弾く懐かしいメロディー

バラエティに富んだ選曲で、先生の伴奏がついた曲からスタートし、無理なくレパートリーを習得できるように編集。【曲目】上を向いて歩こう/浜辺の歌/花嫁人形/他
(橋本晃一 編 ドレミ 1200円 5/上)

●模範演奏CD付 おしゃれなピアノ・アレンジ/日本の調べ

日本の童謡・民謡をピアノ用にアレンジ。新感覚のアレンジに注目! 模範演奏CD付。
(野呂芳文 著 2500円 5/下)

●とってやさしいピアノ・ソロ 想い出の童謡

年配の方でも見やすく弾きやすい、大きな音符で。【曲目】あの町この町/赤とんぼ/うさぎ/他 (kmp 1600円 5/下)

●ピアノ・デュエット アットホーム・ピアノ連弾曲集

幅広いジャンルからの選曲。
【曲目】スマイル/ドレミの歌/ジムノパディ No.1/ル・ローヌ/オーラ・リー/他
(井戸川忠臣 編 ドレミ 1600円 5/下)

* ヒット曲&TVテーマ曲 *

●ピアノミニアルバム SAKURA ドロップス / (宇多田ヒカル)

ドラマ「First Love」主題歌。(ヤマハ 500円 5/中)

●ピアノピース バカ殿様とミニモニ。姫。

「アイーン体操/アイーン!ダンスの唄」
(kmp、ヤマハ 500円 5/中)

●うたえる!ひける!ピアノ曲集

女の子アイドル・ヒット・ソング・大集合

ミニモニ。モー娘。から松浦亜弥〜Zone、BoAまで! 人気ヒットソングを楽しい連弾で。
(ドレミ 1000円 5/中)

●やさしく弾ける TVドラマ主題歌ピアノ・コレクション

最新ドラマ主題歌から、名場面の数々が浮かんでくる名主題歌まで、やさしく弾けるソロ・アレンジで。(ドレミ 1300円 5/中)

●ピアノ弾き語り ニューミュージック・ラブ・バラード名曲集

【曲目】Everything (Misia)/fragile (ELT)/Dearest (浜崎あゆみ)/君が好き (Mr. Children)/Way of Difference (GLAY)/他 (ドレミ 2000円 5/下)

●やさしいピアノ・ソロ ニューミュージック・ピアノ全集

最新ヒットからスタンダードまで。話題の「ワグツミの木」も入っています!
(デプロ 1800円 5/下)

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。あらかじめご了承くださいませ。